

STOP GENOCIDE IN GAZA



10.18 アメリカ大使館前抗議

**アメリカはイスラエル支援をやめ、
ガザへのジェノサイドを中止させろ！**

**10月18日(水) 18時30分～19時30分
米国大使館そばの住友不動産虎ノ門タワー
(旧JTビル)に集合(虎ノ門駅、溜池山王駅)**

※プラカードなど持参歓迎

現在、イスラエルはハマースによる無差別攻撃への「報復」と称し、パレスチナ・ガザ地区への残虐な無差別空爆を続けています。既に、多くの子どもを含む2670人以上の人々が命を奪われ、ガザは「天井のない監獄」から「地上の地獄」と化しています。大規模な地上侵攻が強行されれば、文字通りのジェノサイド(民族大量虐殺)が起こることは必至です。

米国は、国際法違反の占領、封鎖、入植、虐殺を続けるイスラエルを一貫して支持してきました。今回もまた、イスラエルによる無差別空爆を支持し、武器支援を行い、空母まで差し向けています。

私たちは米国に対して、イスラエルへの支援を中止し、イスラエルに対して、無差別空爆と地上侵攻の断念を要求することを求めます。また、イスラエルによる占領、封鎖、入植などをやめさせるために、中東政策を抜本的に転換するよう要求します。緊急の抗議行動にぜひご参加ください。

■呼びかけ：武器取引反対ネットワーク(NAJAT) / BDS Tokyo

■連絡先：TEL 090-6185-4407(杉原) / ML_anti.arms.export@gmail.com